

ケシゲンゴロウ

Hyphydrus japonicus

兵庫県：C

環境省：準絶滅危惧 (NT)

種の概要

体長3.9～4.9mm。体色は黄褐色で独特の黒色斑紋がある。池沼や水田などの止水域に広く生息する。幼虫はカイミジンコを捕食することが判明している。



写真提供：森正人

国内分布

北海道、本州、四国、九州、対馬、南西諸島（沖永良部以北）

県内分布記録

神戸市、西宮市、川西市、宝塚市、高砂市、三田市、明石市、三木市、猪名川市、丹波市、丹波篠山市、加西市、姫路市、香美町、佐用町、淡路市、南あわじ市

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					

特記事項

新規追加種

かつては最も普通なゲンゴロウ類であったが、2000年頃から急激に減少し、現在ではかなり希な種類となった。

保護上の留意点

池沼、湿地環境の保全